

# 留萌川流域治水プロジェクト(案)

第4回 留萌川流域治水協議会

# 留萌川流域治水プロジェクト【位置図】

～北海道北西部の物流、地域経済の拠点「留萌市」を洪水被害から守る治水対策の推進～

○令和元年東日本台風では、各地で戦後最大を超える洪水により甚大な被害が発生したことを踏まえ、留萌川水系においても急激な水位上昇による被害軽減のための水田等の貯留機能有効活用にむけた調整等や避難等の対策を含む事前防災対策を進める必要があり、国管理区間においては、留萌川流域で甚大な被害が発生した戦後第2位の昭和56年8月洪水と同規模の洪水を安全に流し、それを上回る戦後最大の昭和63年8月洪水と同規模の洪水を下流市街部では安全に流下させ、流域における浸水被害の軽減を図る。

## ■ 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

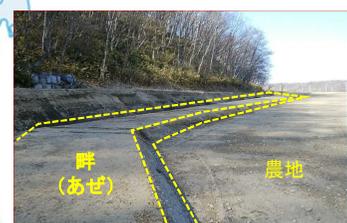
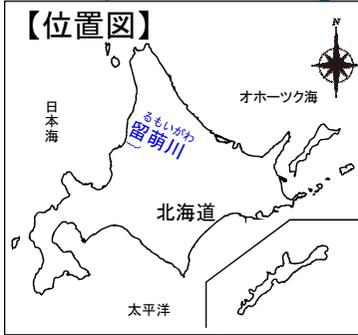
- ・導流堤改築、河道掘削 等
- ・砂防関係施設の整備
- ・農業用排水施設及び農用地整備等
- ・水田等の貯留機能有効活用にむけた調整等
- ・留萌ダムにおける事前放流等の実施、体制構築等
- ・農地防災ダムの機能保全
- ・森林整備等
- ・治山対策

## ■ 被害範囲を減少させるための対策

- ・ハザード情報を活用した土地利用等の調整・検討
- ・まちづくりでの活用を視野にした多段的な浸水リスク情報の検討

## ■ 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

- ・関係機関で連携した避難場所等整備検討
- ・関係機関による流域タイムラインの作成
- ・防災教育等の実施
- ・水防意識啓発のための広報の充実
- ・ハザードマップ等の作成更新と利用促進 (水災害リスク情報空白地の解消にむけた取組み)
- ・土地等の購入にあたっての水災害リスク情報の提供
- ・支援および受援活用の強化
- ・マイ・タイムラインの作成
- ・要配慮者利用施設の避難確保計画の画作成促進等
- ・自主防災組織の充実、強化
- ・防災情報伝達手段の整備検討、充実
- ・排水作業準備計画の作成



凡例

- 浸水範囲(下流市街部:S63年8月洪水 中上流部 :S56年8月洪水)
- 市街地
- 大臣管理区間

※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

# 留萌川流域治水プロジェクト【ロードマップ・効果】

～北海道北西部の物流、地域経済の拠点「留萌市」を洪水被害から守る治水対策の推進～

●留萌川水系では、流域全体を俯瞰し、国、道、市が一体となって、以下の手順で「流域治水」を推進し、合わせて、水位上昇が早く速やかな避難対応等が必要となる流域の特性を踏まえ、関係機関で連携した避難場所等整備検討、流域タイムラインを作成し、迅速かつ確実な広域防災連携にむけた体制作りを実施。

【短期】 下流市街部等での浸水被害を軽減するため、導流堤改築等を推進。

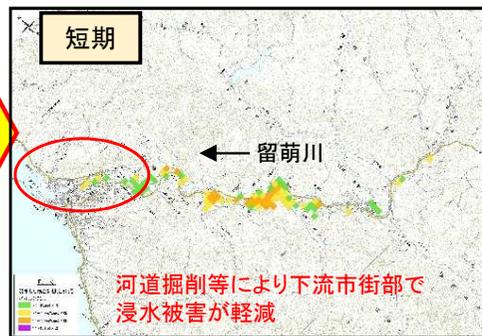
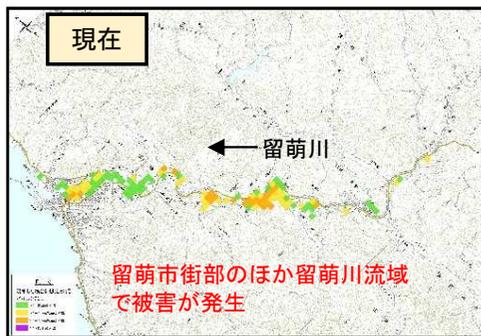
【中期】 導流堤改築、河道掘削を実施し、下流市街部等での浸水被害を軽減させるとともに留萌川中上流部の河道掘削等を実施。

【中長期】 留萌川中上流部での浸水被害を軽減させるため、河道掘削等を実施し、流域全体の安全度向上を図る。

区分	対策内容	実施主体	工程		
			短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	下流市街部等の被害を軽減する導流堤改築・河道掘削等	留萌開発建設部	導流堤改築		
	留萌川中上流部の被害を軽減する河道掘削等	留萌開発建設部	河道掘削等		
	タルマップ川流域の被害を軽減する河道掘削	留萌振興局	タルマップ川河道掘削等		
	市街地等を土石流から守る砂防関係施設の整備	留萌振興局	砂防関係施設の整備		
	浸水被害を軽減し、機能を守る農業用排水施設及び農用地整備等	留萌振興局、留萌市	農業用排水施設および農用地整備		
	森林の水源涵養機能の維持・向上のための森林整備等	留萌振興局、留萌市等、北海道森林管理局	植栽・間伐等の森林整備		
	山地災害から流域を守る土砂災害対策	留萌振興局	治山施設等の整備		
被害範囲を減少させるための対策	まちづくりでの活用を視野にした多段的な浸水リスク情報の検討	留萌開発建設部	浸水リスク情報の検討		
	ハザード情報を活用した土地利用等の調整・検討	留萌市	避難場所等整備(着手) (河道掘削土砂を利用)		
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	関係機関で連携した避難場所等整備検討	留萌開発建設部、留萌振興局、留萌市	連携した避難場所等の整備検討		
	要配慮者利用施設の避難確保の計画作成促進等	留萌市	流域タイムラインの作成		
	被害軽減対策	留萌開発建設部、留萌振興局、留萌市	流域タイムラインに基づく広域防災連携		

※スケジュールは今後の事業進捗等によって変更となる場合がある

気候変動を踏まえた更なる対策を推進



中長期

**浸水被害解消**

※国直轄管理区間の下流市街部において昭和63年8月洪水、中上流部で昭和56年8月洪水と同規模の洪水が発生した場合に氾濫ブロックで被害最大となる1箇所を破堤させた場合の氾濫想定範囲

# 留萌川流域治水プロジェクト【参考資料】

～北海道北西部の物流、地域経済の拠点「留萌市」を洪水被害から守る治水対策の推進～

## 事前放流の実施・体制構築等



留萌ダム(留萌開発建設部)

## 農地防災ダムの機能保全



樽真布ダム(留萌市)

## 砂防関係施設の整備 (留萌振興局)

※イメージ

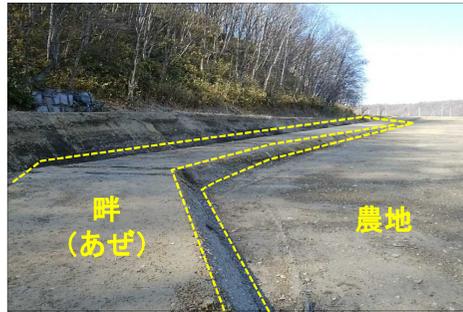


## 農地防災ダムの機能保全



中幌ダム(留萌市)

## 農業用排水施設及び農用地整備 (留萌振興局)



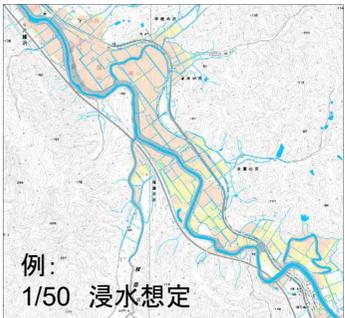
水田の貯留機能確保のための農地整備 (留萌振興局、留萌市)

## 森林整備等 (北海道森林管理局、留萌振興局、留萌市等)



間伐により光環境を改善し、森林機能の回復を図る。

## まちづくりでの活用を視野にした多段的な浸水リスク情報の検討 (留萌開発建設部)



例:  
1/50 浸水想定



例:  
計画規模 浸水想定

(留萌開発建設部)



ハザード情報を活用した土地利用等の調整・検討 (留萌市)

事業進捗等を踏まえて発生頻度等に応じた情報を提供

## 治山対策 (留萌振興局)

※イメージ



# 留萌川流域治水プロジェクト【参考資料】

～北海道北西部の物流、地域経済の拠点「留萌市」を洪水被害から守る治水対策の推進～

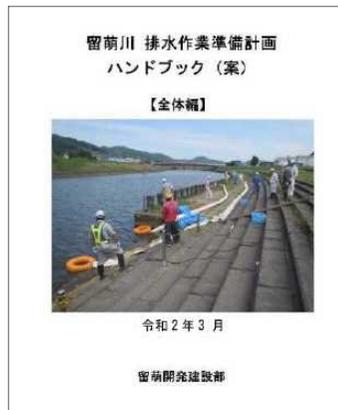
## 関係機関による流域タイムラインの作成

台風発生	国土交通省	誰が	交通サービス	市町村	住民
台風上陸の可能性	○台風予報 ○台風に関する記者会見	体制の早期構築 早期に開始	運行停止の可能性を早期に周知	避難の可能性を早期に周知	
災害発生時の危険性	早期復旧・再開が可能となるように施設保全・待避	○避難体制等の確認 ○協力機種の体制確認	○交通サービス ○運行停止予告の確認・公表	○避難体制の 確認・周知	○防災用品の準備
いつ	○台風に関する記者会見 ○特別警戒発令の可能性	○エゾンの派遣 ○所管施設の点検	○運行停止 ○施設安全・待避終了	○避難指示・指示 ○避難者の誘導・受入	早期に避難を開始
台風接近	○大崩・暴風・高潮等 ○土砂災害情報 ○土砂災害警戒情報	○所管施設の点検 ○市町村長へ事業切迫状況の伝達	何をするか	○避難指示・指示 ○避難者の誘導・受入	台風上陸前に避難を完了
台風上陸	○土砂災害警戒情報 ○土砂災害警戒情報 ○緊急輸送路の確保	○TEC-FORCE活動(遠征活動) ○被害状況の把握 ○緊急輸送路の確保	○被害状況の把握 ○施設点検 ○運行再開の公表	○避難指示・指示 ○避難者の誘導・受入	○支障の復旧

イメージ 国交省HPより

(留萌開発建設部、留萌振興局、留萌市)

## 排水作業準備計画の作成



令和2年3月

留萌開発建設部

留萌開発建設部 作成(更新)

## 防災教育等の実施



(留萌開発建設部、留萌振興局、留萌市)

## ハザードマップ等の作成更新と利用促進

(内水氾濫ハザードマップ) 留萌市



## マイ・タイムラインの作成

マイ・タイムライン作成ワークショップ(留萌市)



マイ・タイムライン作成シート(留萌市)

(留萌開発建設部、留萌振興局、留萌市)



関係機関で連携した排水訓練

## 水防意識啓発のための広報の充実



HP、広報誌などを活用(例:留萌市HP)

(留萌開発建設部、留萌振興局、留萌市)

## ハザードマップ等の作成更新と利用促進

(まるとまちごとハザードマップ)



実際に昭和63年8月に洪水時は浸水している。

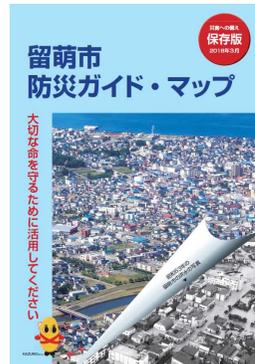
高砂町 高砂公園前 街路灯柱

(留萌市)

## 要配慮者利用施設の避難確保計画作成の促進 (自治体)



## ハザードマップ等の作成更新と利用促進



(留萌開発建設部、留萌振興局、留萌市)

## 防災情報伝達手段の整備検討・充実

ヤフー株式会社との協定締結による  
プッシュ型防災情報配信の開始

○ヤフー株式会社と防災協定を締結、専用アプリを通じて、市からの避難情報・防災関連情報のプッシュ型配信を可能とした。



ヤフー一機  
防災アプリ

(留萌市)